

平成 21 年度 宮島学センター企画展示報告

- 期 間：平成 21 年 6 月 16 日～6 月 24 日
- 会 場：県立広島大学広島キャンパス図書館
- テーマ：「宮島への旅—時^{とき}空を越え、名所を巡る—」

県立広島大学 図書館企画展
宮島への旅 —時^{とき}空を越え、名所を巡る—

■ 時 間 平成 21 年 6 月 16 日(火)～6 月 24 日(水) 9:00～21:30
ただし、20 日(土)は 12:00～18:00、21 日(日)は休館、最終日 24 日(水)は 17:00 まで

■ ところ 県立広島大学・広島キャンパス 図書館 (2 階)
〒734-8508 広島市南区宇品東 1-1-1 2 階東館がありませんので、会場変更情報までご確認ください。

■ 展示内容
宮島は信仰の対象であるとともに、昔から観光名所として知られていました。今回の展示では特に観光地としての宮島に焦点を当て、江戸時代の定宿帳、明治・大正・昭和の観光ガイドブックや絵葉書を通して、観光地宮島の姿を見ていきます。時空を越えた旅人の息遣いを感じてみませんか？

■ 展示説明会
16 日(火)、18 日(木)、22 日(月)の各 13:00 から、展示説明会を開催します(約 30 分)。
本学の学芸員や学生による企画展示です。学生たちの研究成果をぜひご覧ください。

■ 展示会場
本展示内容については、
県立広島大学 学芸員センター 2 階 展示室、電話 082-251-9956
広島キャンパスの案内図を参考にしてください。
図書館 2 階 電話 082-251-9179
「展示室」の隣に「展示室」の案内図が掲示されています。
展示室の受付は、展示室の隣にあります。

◀ 主催 県立広島大学宮島学センター、広島キャンパス図書館 ▶

宮島は信仰の対象であるとともに、昔から観光名所として知られていました。平成 21 年度の図書館企画展示では、とくに観光地としての宮島に焦点をあて、江戸時代の定宿帳、明治・大正・昭和の観光ガイドブックや絵葉書を通して、観光地宮島の姿を紹介しました。

この展示は学芸員養成課程の授業科目「博物館実習」の受講生 5 名が担当し、展示企画、展示資料の選定、図録やキャプションの原稿の作成、展示作業などをおこないました。

期間中に学生による展示説明会を 3 回おこない、延べ 270 名の方が来場されました。展示を担当した学生からは、「毎日、絵葉書を眺めていると、日を追うごとに何百枚もの絵葉書の中のメッセージに気づき始めました。一枚の中に隠された真実、今の宮島と違う姿—絵葉書は記念品や手紙としての役割だけでなく、歴史を語る財産だと思った」、「英語文献では、外国人ならでの視点で宮島を記している。馴染みのある宮島でも、外国人の眼を通して見てみると新しい顔を発見でき、新鮮な気持ちで作業に臨むことができた」という声が聞かれました。



展示説明の様子



展示作業の様子